

宮田 満のバイオ・アメイジング ～緊急対談：バイオのあの話題は これからどうなる？！

バイオ業界を40年にわたり
ウォッチしてきた
稀代のジャーナリスト
宮田 満が、世間を驚愕させる
バイオの話題について、
行方を握るキーパーソンと対談します。



(株) 宮田総研／ (株) ヘルスケアイノベーション代表取締役
宮田 満氏

生命を設計するための国際研究インフラは バイオの研究開発をどう変えるのか？

～人工細胞10年ロードマップが描く新たな研究基盤～

青木 航氏

大阪大学大学院工学研究科
生物工学専攻 教授

このほどアジアの研究者らは、人工細胞研究を体系化し、自律的な人工細胞の実現を目指す10年間のロードマップを発表した。標準化された実験系やデータ共有基盤、国際連携の構築により、人工細胞研究は新たな段階へと移行しようとしている。世界中の研究者が共通の設計図やプロトコルを共有し、AIや自動化技術を活用しながら生命の設計・構築に挑む時代が始まろうとしている。人工細胞研究の現在地とともに、バイオフィアウンドリ、AI、バイオものづくりとの融合が切り拓く次世代研究基盤の可能性を議論する。



2026

11/18 Wed.

(15:00～16:00
on Zoom)